

2010年1月

< 報道関係各位 >

ホテルオークラの幹部候社員を対象に実施
『新・海外短期留学制度』を制定
ホテルオークラ・チェーンネットワーク拡大を見据えた人材育成の一環として

株式会社ホテルオークラ



第1弾「運営幹部講座」の選抜メンバー
出発前日のキックオフミーティングにて。前列中央はホテルオークラ荻田社長

株式会社ホテルオークラ（本社：東京都港区、代表取締役：荻田敏宏）は将来の幹部候補社員を対象に「新・海外短期留学制度」を制定し、このたび第1弾の「運営幹部講座」の実施を開始、去る1月9日（土）グループホテルから選抜された社員12名がオランダ・アムステルダムへ派遣され、約3か月にわたる研修をスタートいたしました。

ホテルオークラグループは現在、競争力の維持・向上のためチェーンネットワークを積極的に拡充しており、現在既存の国内16ホテル、海外5ホテルの計21ホテルに加え、来年以降も海外3ホテルの開業案件が決定しております。今後も更なるプロジェクト案件が増えることが予定されており、現在、そのような海外プロジェクトを中心とする事業拡大に対応できる人材育成が急務となっております。ホテルオークラでは、現在弊社を取り巻くこのような状況をふまえ、ホテル事業の総合的理解、論理的思考・判断力の基本となる分析力の習得・向上、国際性豊かな幹部人材の育成、などを目的としこの度「新・海外短期留学制度」を、制定いたしました。

講座は、既に本年1月9日に開始した「運営幹部講座」、そして、6月下旬から約3か月間にわたって予定されている「運営幹部候補基礎講座」の2講座の実施が決定しております。

いずれの講座も、出発前に約7週間の電子媒体による事前学習（eラーニング）を修了後にオランダ・アムステルダムでの研修を開始します。現地アムステルダムでの研修は、午前にオランダのハーグホテルスクールが開発したホテルオークラ独自のカリキュラムでの講義を受講し、午後は、ホテルオークラアムステルダム内での5時間のOJT（On the Job Training 実地訓練）の内容で進められます。今回の「新・海外短期留学制度」の実施にあたっては、受講生1人あたり約200万円、2講座合計約5,000万円の費用を予算としており、ホテルオークラにとりましては、一大人事プロジェクトとなっております。

ホテルオークラ「新・海外短期留学制度」の概要は以下をご覧ください。

ホテルオークラ「新海外短期留学制度」

【開始】 2010年1月

【制度の目的】

1. ホテル事業の総合的理解
2. 論理的思考・判断力の基本となる分析力の習得・向上
3. 広範な部門・業務の経験
4. 国際性豊かな幹部人材の育成
5. 魅力的な教育プログラム保有に伴う有能な人材の確保

【講座の種類と実施時期】

運営幹部講座 2010年1月8日（土）～4月8日（金）

運営幹部候補基礎講座 2010年6月下旬～9月上旬

【講座カリキュラム】

オランダラング・ハーグホテルスクール(Hotel school The Hague)が開発したホテルオークラ独自のカリキュラム

【運営幹部講座(実施中)概要】

受講資格 ホテルオークラグループホテルならびに関連会社の課長又は副部長
TOEIC 800 点以上
グループホテルならびに関連会社の部長職として近い将来配置されるスタッフ優先

派遣人数 12 名

講座の期間 事前準備期間 7 週間(電子媒体での学習)
現地研修期間 13 週間(午前 3 時間講義 / 午後 5 時間の OJT)

事前準備教育内容

講義方法: 7 週間の事前研修 / 電子媒体を通して実施 / 1 週間毎 7 科目 / 1 日 2 時間程度
実施科目: ホテル経営学概要、飲食事業管理、宿泊部門管理、販売管理、収益管理、人材管理、ホテル財務会計

現地研修(講義)内容

講義方法: 1 日 90 分 × 2 講義 / 1 週間 15 時間 / 延べ講義時間数 195 時間 / 科目数 11
実施科目: 戦略経営、ホテルビジネス統計、飲食事業収益改革、マーケティングモデル、業務監理、ホテル開発計画、施設管理、収益管理、人材/異文化管理(以上各 1 週間)、財務管理、事業立ち上げ準備(以上各 2 週間)

【運運営幹部候補基礎講座概要(2010 年 6 月下旬 ~ 9 月上旬実施)】

受講資格 ホテルオークラの HYPO(High Potentials = 潜在能力のある)人材
ホテルオークラ登録の事業所 HYPO 人材
TOEIC 原則 700 点以上

派遣人数 12 名

講座の期間 事前準備期間 7 週間(電子媒体での学習)
現地研修期間 13 週間(午前 3 時間講義 / 午後 5 時間の OJT)

事前準備教育内容

講義方法: 7 週間の事前研修 / 電子媒体を通して実施 / 1 週間毎 7 科目 / 1 日約 2 時間
実施科目: ホテル経営学概要、飲食事業管理概要、宿泊部門管理概要、販売管理概要、収益管理概要、人材管理概要、ホテル財務管理概要

現地研修(講義)内容

講義方法: 一日 90 分 × 2 講義 / 1 週間 15 時間 / 延べ講義時間数 195 時間 / 科目数 11
実施科目: リーダーシップ(2 週間)、飲食事業管理、フロントオフィス管理、客室管理、宴会事業管理、販売管理、収益管理、ホテル IT システム、人材管理、異文化管理(以上各 1 週間)、財務管理(2 週間)

【研修費用概算】 年間合計 約 5,000 万円 / 一人当たり 約 200 万円

「運営管理講座」(1/9より開始)レポート



出発前に実施し eラーニングでの事前学習の様子
(受講生はオークラ ガーデンホテル上海スタッフ)



アムステルダムにて合流したスタッフも交え参加者全員(12名)での記念撮影



アムステルダムで開始した研修の様子

< 株式会社ホテルオークラ 会社概要 >

社 名: 株式会社ホテルオークラ
所 在 地: 東京都港区虎ノ門 2-10-4
U R L: www.okura.com/jp
設 立: 1958 年 12 月
資 本 金: 30 億円
連結売上高: 551 億 9200 万円(2009 年 3 月期)
代 表 者: 代表取締役社長 荻田 敏宏
従 業 員 数: 連結会社正社員 2,587 人(2009 年 3 月期)
事 業 内 容: ホテル資産の所有及びホテル事業会社の所有・管理
チェーンホテルに対する運営受託及び技術指導
ホテル関連事業会社の所有・管理
ホテル事業(開発及び改善)に関するコンサルティング

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社ホテルオークラ

販売企画・広報課 都築・小林

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2 - 10 - 4

TEL : 03 - 5408 - 6861 FAX : 03 - 5408 - 0628